

No. 1352

食品Gメン

年末から年始にかけてはお正月用の食品などを含め、多種類の食品が大量に出まわる。厚生省では不良食品を排除し、事故を未然に防ぐため、例年12月1日から28日までを「食品及び添加物等の年末一斉取締り月間」と決め、食品衛生監視員の取締りを実施している。大消費地東京をかかえた埼玉県には大量の食品製造工場がある。そこで昭和53年、全国に先がけ、監視業務と許認可業務を分け、特に監視を強化してきた。人呼んで食品Gメン。今日も県内のある製造工場の抜き打ち検査だ。適性な温度管理が行なわれているか細かくチェック。食品Gメンにまかせるだけでなく、食品の取扱いには私たちが充分注意したいものだ。

筆の芸術

— 第1回東京書作展 —

東京新聞が全国から公募した「第1回東京書作展」の表彰式が12月10日、東京神田一ツ橋の学士会館で行われました。第1位の内閣総理大臣賞ならびに東京書作展大賞には愛知県の風岡五城さんが、また第2位の東京新聞賞には神奈川県の中嶋柴胡さんが入賞しました。授賞した作品は東京銀座のセントラル美術館で12月16日まで一般公開されています。真の伝統に基き豊かな個性に裏打ちされた書を求めようという趣旨で新しく設けられた東京書作展。訪れた人々は筆の芸術とも言えるみごとな書の数々に見入っていました。

友好発展へ

— 大平首相、中国訪問 —

日中友好関係をさらに発展させるため、12月5日、大平首相は中国を訪問した。北京空港では、日中国交正常化以来始めて中国の土を踏む日本の首相を華国鋒首相らが出迎えた。軍楽隊による日中両国国歌の吹奏、陸海空三軍儀礼隊の閲兵が行なわれこのあと一行は迎賓館へ向った。

第一回首脳会談に先だち中国から日本へのパンダの贈呈式が行なわれた。来春には「カンカン」の新しいお嫁さん「ホアン・ホアン」が上野へやってくる。これに対し、大平首相もお返しに、オランウータンとヤクシカを贈ることを伝えた。首脳会談では華首相が来年5月、日本を訪問することが決まったほか、お互いの平和友好関係が変わらないことを確認した。

夜は華首相主催の歓迎の宴がもたれた。華首相が慣れた手つきで首相夫人しげ子さんのさらに料理を盛ると、中国側要人たちもそれにならって歓待。黒田節やサクラサクラなどの日本の民謡が流れる中でおだやかな北京の夜はふけていった。